

在校生も待つて、職員も待つて、一番に入学生二人とその保護者の皆様待つて待つて迎えた5月の入学式。制服を着た姿がまぶしく、初々しく、そして頼もしく見えました。いよいよ中学校生活スタートです。



前田場愛鈴さん  
1708

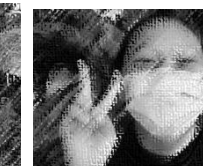
又吉旭さん  
1709

令和二年度うるま市立津堅中学校  
入学おめでとうございます。

進級しました

お帰いなさい、学校へ

進級しました



小学校4年生

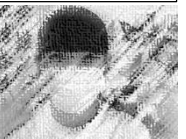
小学校5年生

小学校5年生

小学校5年生

小学校6年生

小学校6年生



中学校1年生

中学校1年生

中学校2年生

中学校2年生

中学校3年生

中学校3年生

中学校3年生

## 家庭学習の重要性大

—これまで以上の家庭学習への関わりを—

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言が出され学校再開（開始）が5月21日となった本年度。4月になれば「当たり前」に子ども達が進級し、新学年がスタートしていたことが、どれだけ嬉しいことだったのかを感じました。

保護者の皆様におかれましては、子ども達の心身の健康、家庭学習への対応等、普段以上に配慮されたことだろうと感謝申し上げます。本年度においては、今後も学習の定着のために、これまで以上に家庭での学習が重要になってきます。お子様が自分一人の力で道を切り開く「15の旅立ちの時」に、進みたい道を選び歩めるよう、これまで以上に学習の定着に力を貸して下さい。下さるようお願い致します。

令和二年に中国から新型コロナウイルスというものが日本にやってきました。コロナウイルスというのは、人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。このコロナウイルスが発生して生活の中で変わったことがあります。それは、感染を防ぐため、不要不急の外出を避けることです。ずっと家で過ごすことになることです。また、社会での出来事として、親の仕事が休みになってしまい収入が入ってこなくなることです。親が一生懸命働いてそれで生活しているのに、これからもう少しの間大変な家庭があると思います。

令和元年、中国で新型コロナウイルスという新しい病気が発生しました。感染した人は、肺炎になり、中には亡くなった子どもや大人がいました。ほかの生活も変わりました。どこが変わったかというところ、「3つの密」に気を付けるために、人混みを避けたり、マスクをつけたりすることが当たり前になりました。学校は休校になり、勉強をお家でやることになりました。ほかは早く学校でみんなと勉強がしたいと思いましたが、このままコロナがはやると人口も減ってしまうので早く止まってほしいです。

未来に語り継ぐ新型コロナ(シリーズ①)

六年 安里陽菜

六年 宮城瑛実

